

雪像作り

雪の世界に触れ、楽しみながら造形することを通じて、創造力を高めるとともに作品を完成させることで達成感も味わうことができます。

○時期…12月下旬～3月上旬

※天候や降雪状況により、実施できない場合あり

○所要時間…1～2時間

○対象…幼児以上

○定員…なし

○実施場所…中庭

○指導…職員の指導なし

○団体が用意するもの

飲料水、救急バッグ
(汗拭きタオル) (カイロ)

○服装

スキーウェアなど雪の中での活動に適した服装
手袋、帽子、ネックウォーマー

○活動手順

【活動前】

- ・トイレを済ませる。
- ・雪の中で活動できる服装に着替える。

【活動時】

1. 中庭に集まる。
2. 作りたい雪像を考える。

密にならないように間隔をあけて作りましょう。

3. 雪を集めて大まかな形に削る。

※日高の雪はさらさらでくっつきにくいので、バケツに雪と水を合わせてシャーベット状のものを作ると接着作業がしやすくなる。

※活動中は水分補給や体温調整を忘れずに行う。

4. スコップや手などを使い、細部を削る。

○作品例



5. 活動終了後、原状復帰をし、物品の雪を落としてもとの場所に戻す。

○自然の家が用意するもの

スコップ、バケツ、雪玉作り器
水の入ったポリバケツ



団体が指導